

発表番号 :

審査員のみなさまは、生徒の発表後に、各評価の観点について、1～4の点数欄に○を記入してください。小計の記入は不要です。

【評価1】プレゼンテーション発表に関する評価

| 評価の観点 | 観点の説明 | 点数 | | | |
|--------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|------------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------------|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 説明の分かりやすさ | プレゼンテーション全体について、筋道を立てたアウトラインであり、分かりやすい説明になっているか。 | 話の流れが整理されておらず、内容の大部分が理解できない。 | 話の流れは一部あるが、分かりにくい部分が多く、内容を十分に理解できない。 | 話の流れは概ね整理されており、一部不明瞭な点はあるが、内容を理解できる。 | 話の流れが明確で、補足がなくても内容が正確に理解できる。 |
| 主張・論点の明確さ | 主張や論点が明確であり、十分にまとめられているか。 | 主張や論点が不明確で、何を伝えたいのか理解できない。 | 主張はあるが不明確で、論点が整理されておらず、内容を十分に理解できない。 | 主張や論点は概ね明確で、多少不明確な点はあるが、内容を理解できる。 | 主張や論点が明確で整理されており、何を伝えたいのかを正確に理解できる。 |
| 視覚情報・資料の効果 | 視覚的な情報（図表・写真等）が効果的に使用されており、強調したい内容が的確に示されているか。 | 視覚情報や資料が、内容の理解に役立っておらず、かえって分かりにくくしている、または情報が不足して理解できない。 | 視覚情報や資料はあるが、整理や強調が不十分で、内容を十分に理解できない。 | 視覚情報や資料は概ね適切で、内容の理解を補助している。 | 視覚情報や資料が適切に整理・強調されており、それだけでも内容の要点を理解できる。 |
| 声の聞き取りやすさ | 声が十分に聞き取りやすいかどうか。 | 声量・話速・発音に問題があり、内容の大部分が聞き取れない。 | 一部聞き取れるが、聞き取りにくい箇所が多く、内容を十分に理解できない。 | 概ね聞き取れるが、一部に聞き取りにくい箇所がある。 | 声量・話速・発音が適切で、終始はっきりと聞き取れる。 |
| 表現の工夫 | ジェスチャー、聴衆へのアイコンタクトなど、表現に工夫がみられるかどうか。 | ジェスチャーや視線などの工夫がほとんど見られず、聞き手が理解しにくい。 | 一部に工夫は見られるが不十分で、理解の助けになっていない場面が多い。 | ジェスチャーや視線などの工夫が概ね使われており、内容の理解を補助している。 | ジェスチャー、視線、声や間の使い方が効果的で、内容の理解を助け、要点が伝わりやすい。 |
| 時間管理・情報量の適切さ | 発表時間が守られており、情報量が適当であるかどうか。 | 時間配分が大きく不適切で、情報量も過不足が大きく、内容を理解できない。 | 時間の超過または不足があり、情報量にも過不足が見られ、内容を十分に理解できない。 | 時間内に収まっており、情報量は概ね適切で、内容の理解に支障はない。 | 時間配分が適切で、情報量も過不足なく整理されており、無理なく内容を理解できる。 |

評価1 小計 / 24

【評価2】質問応答に関する評価

| 評価の観点 | 観点の説明 | 点数 | | | |
|------------|------------------------------------------------------|----------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| コミュニケーション力 | 質問者の感情を理解・尊重しながら意図をくみ取り、自分の意見を適切なタイミングや方法で表現しているか。 | 質問の意図を理解できておらず、やり取りが成立していない。 | 質問の意図は理解しているが、説明が一方的で、やり取りが十分に成立していない。 | 質問の意図を理解し、相手の反応を踏まえてやり取りが成立している。 | 質問の意図を正確に捉え、相手の反応に応じて説明を調整しながら、納得感のあるやり取りができています。 |
| 主体性 | 質問者との対話により、新たな価値や目的に気づき、能動的かつ積極的に行動を起こそうとする意欲がもてたか。 | 質問に対して受け身で、短い回答にとどまり、自分の考えや問いを広げる発言が見られない。 | 質問に対して考えは示すが、自発的な発言や問いが少なく、やり取りが広がらない。 | 対話をきっかけに自分の考えを言語化し、自発的な発言や問いが見られる。 | 自分の考えをもとに問いを発展させたり、次の行動や目標につながる発言が見られる。 |
| 探究心 | 質問者との対話により、発表内容の本質や意義について、更に掘り下げて継続的に調べようとする意欲がもてたか。 | 対話を通して、内容をさらに調べようとする発言や問いが見られない。 | 調べたい内容には触れているが、対話を通して内容をさらに調べようとする問いや関心が浅く、具体的な方向性が見られない。 | 対話を通して、内容をさらに調べようとする問いや関心が見られ、調べる方向性が示されている。 | 対話を通して、内容の本質や意義に関わる問いを発展させ、具体的に何をどのように調べるかが示されている。 |
| 自己肯定感 | 質問者との対話により、自分の在り方や存在意義を積極的に肯定する態度がみられたか。 | 自分についての評価や言及がほとんどなく、良かった点やできたことに触れる発言が見られない。 | 自分についての評価や言及はあるが、「あまりできなかった」「自信がない」など曖昧または否定的な表現が多く、肯定的な捉え方が十分でない。 | 「ここはうまくできた」「前より良くなった」など、自分の良かった点や成長を具体的に述べている。 | 「自分は〇〇が強い」「〇〇を生かして△△したい」など、自分の強みや価値を具体的に言語化し、今後の行動や目標につなげようとしている。 |

評価2 小計 / 16